

## 「地域の保育ニーズに対応した教育・保育施設の確保等について」検討報告書（素案）への意見等一覧

- ・いただいたご意見を集約するとともに、文言・表記の統一を行っています。
- ・ページ数については、「意見等」は2021年度第3回会議の資料2 検討報告書（素案）、「回答」は第4回会議の資料2 検討報告書（案）のページです。
- ・検討報告書（案）への反映状況は、【修正】【参考】【要検討】【説明】【変更なし】の5つに分類しています。

### 第1章 町田市の教育・保育施設と保育ニーズの現状

番号	委員名	第3回資料2 ページ	意見等	第4回資料2 ページ	分類	回答
1	吉永会長	5	「2010年以降」は削除すると良いと思います。	7	【変更なし】	本報告書で記載している期間の中で、最も待機児童数が多かったのが2011年となりますので、現状のとおりとさせていただきます。
2	吉永会長	5	【3 町田市の待機児童数について】の4・5行目は、以下のようにすると良いと思います。 ・・・一定数生じており <del>います</del> 。また、南地域では、 <del>いまだに</del> 多くの待機児童が生じて <del>います</del> 。おり、 <del>南地域は</del> 、大規模マンションの・・・	7	【修正】	ご指摘の内容を踏まえ、修正を行いました。
3	矢口委員	5	「保育ニーズ」から施設数設定を出していますが、各地域の開発などを含めた政策誘導も含めた「必要数」を出すべきと考えます。利用定員や一般型定期一時預かり保育の設定数を考慮し、施設の充足率が低くならないように精査していくべきです。	7	【参考】	保育ニーズをとらえる際に、定員以外の定期利用保育の設定数を考慮することについては、今後の事業検討の参考にさせていただきます。
4	岸委員	5	待機児童数について、今回南地域で大規模マンションによるニーズの変化が生じています。この先再開発などで変化する地域があればその影響について、変化が無いならば無いことを記載いただきたいです。過去から現在に対してだけでなく、先も見据えた検討であるべきで、またその記載があって欲しいです。	7	【修正】	保育ニーズの動向については、第2章の各地域の方向性の中で記載をしています。忠生地域については、保育ニーズの動向について追記しました。第1章は現状のみの記載に変更し、整理を行いました。
5	吉永会長	6	【（2）年齢別の待機児童数】の2行目の「2010年から」は削除すると良いと思います。	8	【修正】	ご指摘のとおり修正しました。

番号	委員名	第3回資料2 ページ	意見等	第4回資料2 ページ	分類	回答
6	吉永会長	7	<p>【5 町田市の施設整備の状況について】以下のようにすると良いと思います。</p> <p>〔冒頭〕1段落目は(1)の後に入れる 2段落目の「そして、2015年度に子ども・子育て支援新制度が開始となり、新たに市町村の認可事業として、小規模保育所が創設されました。町田市の待機児童は2016年以降、3歳児以上についてほぼ解消されたため、近年では、0歳から2歳児の低年齢児を対象とする小規模保育所の整備が主に行われています。」は(2)のあとに同じ文章があるので削除</p> <p>〔見出し〕(1) <u>20年間期間限定認可保育所(以下「20年型」という。)</u> 町田市では2009年度から独自の「待機児解消・緊急プラン」として、将来の就学前児童の減少を見据えた「<del>20年間期間限定認可保育所(以下「20年型」という。)</del>」<u>20年型の事業を開始しています。</u>この20年型の整備が2014年頃まで重点的に行われています。20年型は、<u>就学前児童が減ったときに各保育施設の運営に支障が出ることや、</u>保育ニーズが年々増え続けている状況を踏まえ、速やかに待機児童を解消していくことを目的として開始した事業<u>となっております。</u></p>	9	【修正】	ご指摘のとおり修正しました。
7	岸委員	7	<p>利用申請率があがっているのは統計から読み取れるので、その背景について考察を追記して欲しいです。背景を含めて検討しなければ、効果的な取り組みに繋がりにくいこと、また推定値が頭打ちになるような記載になっていますが、根拠がはっきりしないので背景があるとこれが明確になるとと思います。</p>	9	【修正】	利用申請率の上昇については、主に女性の就業率が影響していると考えられます。利用申請率の頭打ちについては、女性の就業率が一定数に達すると、その後は就学前児童人口減少に伴い、利用者の人数は減っていくものと考えております。その旨追記しました。
8	岸委員	8	<p>20年型及び小規模について、他の情報と同様に毎年の推移と、今後の見通しをつけて欲しいです。</p>	10	【修正】	過去の整備数の推移を掲載しました。
9	吉永会長	9	<p>【6 保育施設の定員空き状況について】以下のようにすると良いと思います。</p> <p>〔1行目〕2021年4月の待機児童は76人という状況にあります<u>が、しかし、・・・</u></p>	11	【修正】	ご指摘のとおり修正しました。
10	岸委員	9	<p>なお書きにある「保育人材の不足」は大きな問題のひとつだと思います。 例えば、どの地域にどれだけ保育人材がいるのか、もしくは不足・超過しているのかわかるようになると、新たに対策が打てると思います。</p>	11	【参考】	地域における保育人材の必要数については、今後の取組みにおいて把握すべき事項として認識しております。

第2章 教育・保育施設の課題と方向性

1 教育・保育施設の確保 ～地域～

番号	委員名	第3回資料2 ページ	意見等	第4回資料2 ページ	分類	回答
11	吉永会長	10	<p>以下のようにすると良いと思います。</p> <p>〔2行目〕「一方で」を削除 〔5・6行〕P7の4と同じなので、「保育ニーズの見通しとしては、今後数年間は利用申請率の上昇により、増加が見込まれますが、その後は就学前児童数とともに減少する見込みです。」を削除</p>	12	【修正】	ご指摘のとおり削除しました。
12	吉永会長	10	<p>【1 教育・保育施設の確保 ～地域～】は、以下のようにすると良いと思います。</p> <p>〔3行目〕5地域それぞれでは、地勢・・・ 〔5行目〕さらには、他地域でも同様な差が生じているところもあります。 〔12行目〕・・・区域(エリア) (以下「エリア」という。)でも、に着目して、教育・保育施設の・・・ 〔15行目〕・・・複数生じているか、この2点で・・・</p>	12	【修正】	<p>5地域それぞれ地勢等により違いがあり、それぞれの地域の中でも違いがあるという意味で記載させていただいておりますので、現状のままとさせていただきます。</p> <p>5行目、12行目、15行目はご指摘のとおり修正しました。</p>
13	駒津委員	10・11	<p>【地域の中で異なる対応が必要なエリア】 ①②③がそれぞれ、どのような意味で「異なる対応が必要」なのか、一応書いてはありますが、一見して分かりにくいです。 ①は大規模マンションの増加により保育ニーズが急激に増加している、②と③は定員割れが著しい、(その意味で他の地域とは異なる対応が必要になる)ことを簡潔・端的にどこかに記載した方が良いと思います。</p>	12・13	【修正】	①南町田グランベリーパーク駅周辺エリアの説明に大規模マンション建設により保育ニーズが増加していること、また、②本町田エリア③多摩境駅東側エリアの説明に定員の空きが目立つことを本文に追記しました。
14	岸委員	10・11	<p>検討の視点として2点あげられていますが、これをわかるような地図を表記して欲しいです。特に「待機児童が多く」の図が無いため、この考察の確からしさがわかりません。</p>	12・13	【修正】	近年における南地域の待機児童の約3分の1は南町田グランベリーパーク駅周辺エリアにいることを本文に追記しました。

番号	委員名	第3回資料2 ページ	意見等	第4回資料2 ページ	分類	回答
15	岸委員	10・11	上記にかかわりますが、大きく5地域で検討すること自体は必要と思いますが、さらに中区分のように細分化して考察する必要が出てきているのではないのでしょうか。例えば南地域でも、グランベリーパークと南成瀬、成瀬台とでは状況は大きく異なることは明らかであり、今後も特別な地域を特別に考えるのではなく、きちんと特徴に合わせて分析する必要があるように思えます。南成瀬に住んでいる自身としても、グランベリーパークと同じと考えて施策があるのは違和感を感じます。	12・13	【説明】	各地域の中で、地域全体とは異なる対応が必要な場合は、区域（エリア）を設定して対応いたします。エリアについては、今後の取組みを進めて行く中で設定の見直しを検討してまいります。
16	吉永会長	11	以下のようにすると良いと思います。 〔3行目〕その結果、 <del>待機児童の視点からは</del> ・・・ 〔4～6行目〕また、 <del>保育施設の定員の空き状況から</del> <del>は</del> 、②町田地域の本町田及び藤の台1、2丁目並びに、 ③堺地域の多摩境駅東側について、 <del>定員に空きが</del> ・・・ 〔8・9行目〕さらに、 <del>生活圏を配慮した3つのエリア</del> <del>の中でについて</del> 、現状と課題を分析し、方向性の整理を行いました。	13	【修正】	ご指摘のとおり修正しました。
17	吉永会長	12	箇条書きの最後の項目の「。」がありません。	14	【修正】	ご指摘のとおり修正しました。
18	岸委員	12	「現状と課題」とありますが、何を課題としているかわかりづらいのと、対策を含めて記載があり、きちんと分解して欲しいです。	14	【修正】	現状と課題に分けて記載しました。具体的な対策については、方向性の中で記載するように変更しました。他の地域も同様に分解を行いました。
19	吉永会長	15・16	【③小規模保育所について】について、以下のようにすると良いと思います。 【アンケート調査結果】の「無回答」の施設については、ヒアリング調査では、「転用等を検討している」という回答でした。」を削除 【ヒアリング調査での意見】の最初に、「・アンケート調査で小規模保育所についての運営に関して、「無回答」だった施設については、ヒアリング調査では、「転用等を検討している」という回答でした。」を追加	17・18	【修正】	ご指摘のとおり修正しました。

番号	委員名	第3回資料2 ページ	意見等	第4回資料2 ページ	分類	回答
20	吉永会長	16	<p>【南地域における教育・保育施設の確保の方向性】は、以下のようにすると良いと思います。</p> <p>〔4・5行目〕「それらを踏まえた上で、地域の方向性を整理すると、」を削除</p> <p>〔11行目〕文頭の「また、」を削除</p>	18	【修正】	ご指摘のとおり修正しました。
21	関野委員	16	<p>「賃貸借契約の更新については、事業者が今後建物オーナーと話を進めて行くべきものと考えます。」とまとめられています。20年型を制度化した当初は市がオーナーと法人のマッチングを促し、市の制度に沿った対応を行ったはずです。ここは市の関与が大きなものでした。ところが期間の終了時には、市の関与が見受けられない表現だと感じます。</p> <p>また、第1回書面開催議事要旨にて、P7に私の意見として「施設に問題を押し付けられているように思います。」と発言したところ、吉永会長から「施設に問題を押し付けるということではなく、(中略)一緒に街を作るような発想も持てたらいい(中略)その点を協会から出てきてくださっている委員さんには考えていただければとも感じました。」と、厳しい意見を頂いたと感じました。これはしっかりと考え直さないといけないと感じました。</p> <p>ですが、その後に実施されたアンケートに今回の報告書では、「事業者がオーナーと話を進めていくべきものとかんがえます」とまとめられており、ここには吉永会長の想い(一緒に街を作るような発想)が感じられません。やはり「施設に問題を押し付けている」ように感じてしまいます。</p> <p>ぜひ会長にはそここのところを市側にも求めていただきたいと思います。</p>	18	【説明】	施設の継続・閉所に関する支援については、事業者と協議して行ってまいります。なお、賃貸借契約の更新については、地域の方向性に記載されていたものを施設の方向性(P39)の中に集約しました。
22	金井委員	16	<p>1歳児に多くの待機児童が生じていることを子育て支援の現場では強く感じています。復職のタイミングで保育園が決まっていない保護者のストレスは想像以上に大きいと考えますので、早急な対応をお願いしたいです。</p>	18	【参考】	ご意見として受け止め、早期に待機児童を解消できるよう、努めてまいります。

番号	委員名	第3回資料2 ページ	意見等	第4回資料2 ページ	分類	回答
23	岸委員	16	南地域は「保育人材」は問題なく、場所の問題が中心である、と読み取れますが正しいでしょうか。正しい場合、賃貸料また閉所を前提とするなど、経営する側から見た場合、事業として死活問題と考えます。場合によっては参入しない、もしくは事業として無理を前提とすることはないのででしょうか。 そうだとした場合、事業者任せでなく、市としても事業者が安心して経営できるような主体的な取り組み・方向性を打ち出す必要は無いでしょうか。 補助や優遇など、もしくはもっと極端に考えて例えば子供を持つ家族が当該地域に増えるような取り組みを実施するなどないでしょうか。 提言1につながる部分と思いますが、市に対する踏み込みが欲しいと思います。	18	【参考】	市から事業者への必要な支援は続けていくべきものと考えます。今後、具体的な取組みについて検討を進めてまいります。
24	吉永会長	17	【現状と課題】は、以下のようにすると良いと思います。  〔箇条書き3つ目〕 <del>地域全体でみると定員に空きが生じているように見えますが、実際には待機児童の多い1歳児の定員に空きはありません。</del> 保育士不足により、定員どおり募集できていない等、各施設の個別事情により、 <del>待機児童の多い1歳児の定員はあきがありません。るものです。</del> 〔箇条書き5つ目〕 「待機児童は一定数生じていますが、」を削除	19	【修正】	ご指摘の内容を踏まえ、修正を行いました。
25	吉永会長	21	以下のようにすると良いと思います。  〔4行目〕・・・多角的に活用できるよう対応できるか <del>すること」を</del> 〔【町田地域における教育・保育施設の確保の方向性】の第2段落〕文頭の「一方」を削除	23	【修正】	ご指摘のとおり修正しました。
26	岸委員	21	保育士不足の解消が施設側に求められていますが、利用者＝市民のニーズがあるならば、施設側でできないような保育士を拡充する施策を市側で検討していくことも出来るのではないのでしょうか。 足りない場合に市側から派遣出来る保育士を一定数確保（育成）して、一時的に補充できるようなことは難しいのでしょうか。	23	【参考】	保育人材については、現在事業者と連携して確保に努めています。 ご提案につきましては、今後の事業検討の参考にさせていただきます。

番号	委員名	第3回資料2 ページ	意見等	第4回資料2 ページ	分類	回答
27	吉永会長	25	【鶴川地域における教育・保育施設の確保の方向性】の1行目の「双方」は削除すると良いと思います。	27	【修正】	ご指摘のとおり修正しました。他の地域も同様に修正しました。
28	岸委員	25	なぜ、保育ニーズについて市と事業者で相違があったのでしょうか。 相違があったのであれば、その点を分析したうえで、事業者側への情報提供、市側の分析に問題があったのであれば、その点のフィードバックが必要と考えます。	27	【説明】	市は施設の利用状況、町の人口推移、周辺の開発の状況から保育ニーズを広域で見込んでいますが、事業者は周辺住民や在園児の保護者の要望等を基に保育ニーズを見込んでいることが相違の要因と考えております。事業者への情報提供は今後も行ってまいります。
29	矢口委員	25	鶴川地区のように、1歳児の定員以外に空きがない場合、多年齢の面積を柔軟に空き不足の1歳児に振り分けるなどの弾力的運用の促進が必要です。	27	【要検討】	施設の余裕スペースを活用した弾力的な対応については、頂いたご意見を踏まえて検討してまいります。
30	吉永会長	28	【②20年型について】は、以下のようにすると良いと思います。  【アンケート調査結果】の「「その他」及び「無回答」の施設については、ヒアリング調査では、「市の方針を踏まえた上で判断する」、「系列園への吸収や転用について検討している」といった回答でした。」を削除  【ヒアリング調査での意見】の最初に「「その他」及び「無回答」の施設については、ヒアリング調査では、「市の方針を踏まえた上で判断する」、「系列園への吸収や転用について検討している」といった回答でした。」を追加	30	【修正】	ご指摘のとおり修正しました。
31	岸委員	全体	県境においては距離を見たときに神奈川・横浜市の子育所が近い場合も多々あるのではないかと思います。 現状は難しいのかもしれませんが、待機児童を減らす選択肢として神奈川に越境するような施策も10年後という長い目で見た場合に視野に入れることはできないのでしょうか。 様々な課題があるのは承知していますが、私が住んでいる南成瀬でも、ひとたびすぐ横の丘を超えれば横浜市で園が存在していたりします。利用者を第一に考えるのであれば、運用・制度を見直すことも必要ではないでしょうか。	全体	【参考】	現在でも、近隣市の保育施設の利用は可能ですが、各市とも市民が優先して入所する仕組みになっています。今後の事業検討の参考にさせていただきます。

2 教育・保育施設の確保 ～定員～

番号	委員名	第3回資料2 ページ	意見等	第4回資料2 ページ	分類	回答
32	矢口委員	35	送迎保育ステーションの希望者が多く 常時 待機している状態なので、その受け入れや拠点の拡充が必要と考えます。	37	【参考】	送迎保育ステーション事業の拡充については、今後の事業検討の参考にさせていただきます。
33	小林委員	36	【③既存保育施設の規模縮小について】質問：分園は規模縮小しやすい施設とあり、方向性が示されていましたが、分園を設置している法人や分園数はわかりませんが、調査結果からもそのような意見があったのでしょうか。あるいは既存保育施設の規模縮小方法として法人の運営上、メリットが大きい方法ということで提案されているのでしょうか。	38	【説明】	アンケート調査の中で、「子どもの数が減少した場合、分園から閉める」という意見がありましたので、規模縮小する方法の1つとして掲載しております。なお、「施設の規模縮小の方向性」が「分園の方向性」となっていたので修正し、方向性についても、分園閉所の検討だけでなく、定員を減らすことを検討することを追記しました。
34	小林委員	36	【④既存保育施設の老朽化について】最初の1行の文章に「効率的に」とあることに違和感があります。良好な保育環境の確保のために、と効率という表現は合っていないように感じます。次に続く文章でどのように進めるかが書かれているので、「効率的に」は削除した方がよいと思います。	38	【修正】	ご指摘の内容を踏まえ、修正を行いました。
35	矢口委員	36	アンケート調査でいくつかの施設が検討をしていますので、人口減少地区における「施設転用」に関するルール作りが必要です。2021年4月に、内閣府から自治体へ保育施設の統廃合についての方針が示されているはずです。	38	【要検討】	施設の転用についてのルール作りは、事業者と協議しながら今後検討してまいります。
36	吉永会長	37	【⑤20年型・小規模保育所の取扱いについて】の7・8行目の「閉所も想定されている事業のため、」は削除すると良いと思います。	39	【修正】	ご指摘のとおり修正しました。
37	関野委員	37	第3回の議事要旨P9の私の意見を見ていただくと分かると思いますが、運営を継続する場合の表現が変更されているというものでした。それに対し、子育て推進課長の回答はP37に纏めているとのことでした。このページでは最初に継続にも簡単に触れていますが、大部分は閉所に対する方向性だと思いました。 だとすると、私の質問の趣旨とは違う回答だったのでと思います。閉所だけでなく、継続についても市の支援が検討されますでしょうか。	39	【要検討】	施設の継続・閉所に関する支援については、事業者と協議して行ってまいります。

番号	委員名	第3回資料2 ページ	意見等	第4回資料2 ページ	分類	回答
38	駒津委員	40	認可定員≦利用定員とすると、実質的に何が変わるのか、結論に対する説明としてはやや不十分に感じます。そもそも認可定員と利用定員が分かりにくいところ、その点については前のページでわかりやすく説明されていますが、このページの結論としても、これにより何が変わるのか、一言で良いで、具体的に明記した方が良いと思います。	42	【修正】	認可定員≧利用定員によって、経営の安定につながることを記載しました。
39	矢口委員	40	利用定員の変更については、認可定員と利用定員の扱いに格差があるため、保育所も認定こども園と同様な形にすべきと考えます。「町田市で統一的なルール」は、各施設の経営に係るので早急に定める必要があり、12月に実施された内閣府子ども子育て会議でも[地域の実態に合わせて事業者が柔軟に利用定員変更ができるよう、自治体へ通知をする]と議題になっています。	42	【要検討】	定員の取扱いについてのルール作りは、事業者と協議しながら今後検討してまいります。

### 第3章 多様な教育・保育サービスの提供

番号	委員名	第3回資料2 ページ	意見等	第4回資料2 ページ	分類	回答
40	矢口委員	41	2022年4月に法改正され、小規模保育所は25名まで受け入れが可能になっています。施設の有効面積に余裕がある場合、施設を増やすより弾力園児受け入れを検討してはどうでしょうか。例えば1歳児の定員に空きがない町田地域などでは有効に機能するはずです。	43	【参考】	小規模保育所における弾力による受け入れは、認める予定はございません。
41	酒井委員	42	保育事業の一覧表に実施園数の他に実施件数も掲載できますか。特に休日保育や年末保育、ショートステイ等は利用数・前年比が表記してあると、そういった保育の必要性が分かりやすいと思います。	44	【修正】	実施件数及び前年比について掲載しました。
42	矢口委員	43	現在は、一時保育などをはじめとして 他市の子どもは利用ができない保育サービスもありますので、県境の保育施設において 他市などとの連携による保育施設の有効活用（特に欠員が出ている地域において）を検討してはどうでしょうか。	44	【参考】	一時保育等における他市の子どもの受け入れについては、今後の事業検討の参考にさせていただきます。

番号	委員名	第3回資料2 ページ	意見等	第4回資料2 ページ	分類	回答
43	小林委員	42	様々な保育事業の表の中に、ファミリー・サポート・センター事業が入っています。確かに保育事業の一つかもしれませんが、保育所等施設が実施しているものでないのであれば、ここに入れるのに違和感があります。	45	【説明】	保育サービスの1つとして掲載しました。
44	吉永会長	43	【多様な教育・保育サービスの提供の方向性】は、以下のようにすると良いと思います。 〔6行目〕・・・適切にサービス提供を実施していく必要があります。 〔11行目〕文頭の「そして、」を削除	46	【修正】	ご指摘の内容を踏まえ、修正を行いました。
45	金井委員	43	多様な教育・保育サービスの方向性の中で、利用施設の配置・内容の充実が上げられていますが、最終の方向性として内容の充実に対する報告性が示されていないのは、4章で述べるからでしょうか？	46	【説明】	ご指摘のとおり内容の充実については、第4章の教育・保育の質の向上と関連してくるものと考えております。
46	岸委員	43	定員に空きが生じると運営が困難になり閉所などの可能性がある、といった課題に対して、なにも方向性が書かれていません。「バランスよく配置」の記載はありますが、そうした場合でも利用者の偏りがあるために、各地域で問題が出ている認識です。仮にバランス良く配置するならば、結局空きが出ると思われるので、その場合に市としてなんらか手を打つような方向性が必要と考えます。	46	【要検討】	施設の配置状況や様々な保育事業の利用状況を踏まえ、地域内でバランスよく配置する中でも、空きが生じないように、今後の方法を検討してまいります。
47	酒井委員	43	通常保育の定員を減らして、一時保育の利用人数を増やせないでしょうか。 以前、急用や保護者のレスパイト的な目的で利用したくても、パート等定期就労の固定利用が多くて利用できなかったと聞いた事があります。 利用人数が日々変動すると職員の勤務シフトなど色々大変かもしれませんが、就労以外でも利用可能な一時利用に重点を置いた施設があってもいいのかなと思いました。 (私自身、体調の負担軽減をきっかけに週1利用。その後すみれ教室に通いつつ、子どもの発達の刺激になれば、と年少前までお世話になりました。)	46	【参考】	一時保育の利用人数の増加については、市内に待機児童がいる状況のため、定員の空き状況や一時保育の利用状況を踏まえ、今後の事業検討の参考にさせていただきます。

第4章 教育・保育の質の向上への取り組み

番号	委員名	第3回資料2 ページ	意見等	第4回資料2 ページ	分類	回答
48	吉永会長	44	<p>【1 教育・保育の質】は、以下のようにすると良いと思います。</p> <p>〔2行目〕<u>ソフトとハードに関わるもので、それぞれの観点に関連して</u></p> <p>「内容」<del>-(ソフト面)-</del>：  「環境」<del>-(ハード面)-</del>：  「人材」<del>-(組織管理体制)-</del>：</p>	47	【修正】	ご指摘の内容を踏まえ、修正を行いました。
49	鈴木副会長	44	<p>先日も発言しましたが、「内容」（ソフト面）、「環境」（ハード面）、人材」（組織管理体制）は、いずれもお互いが絡み合っているものであると思います。もしこのように並列して書くのであれば、この3つがお互いに重なり合っている図などを入れて、示した方がわかりやすいと思いました。</p>	47	【修正】	「内容」、「環境」、「人材」についての図を挿入しました。
50	小林委員	44	<p>【1 教育・保育の質】にて、国が示す3つの観点とガイドラインをあげて市と事業者で取り組むとあります。国を基準としたものだけでよいのでしょうか。例えば都が掲げるもの、これまで町田市が独自で取り組んできたものなども示すのも意義があるのではないかと思います。</p>	47	【参考】	教育・保育の質の向上に関するガイドラインについては、今後研究してまいります。
51	矢口委員	45	<p>質の向上については、加算に格差があるため 保育所と認定こども園を同基準にすべきと考えます。「各施設が質の向上に向けた取り組みを充分に行えるよう支援策」の最たるものは、職員配置基準の見直しと感じています。</p>	48	【参考】	職員配置基準については、国や都の動向を注視してまいります。
52	吉永会長	45	<p>【3 市が取り組むこと】は、以下のようにすると良いと思います。</p> <p>〔4行目〕・・・公開保育等<u>の実施すること</u>、各施設の<u>良い事例をの共有すること等</u>を行う必要があります。  〔最後（7行目の次に4段落目として）追加〕<u>新型コロナ感染症の影響について考えると、市内外の企業と連携して、ワークライフバランスの問題への取り組みを一層強化すべき時代であると言えます。リモートワークの拠点と保育・教育施設の併設のような、新しい発想の協働の実現を探っていく必要があります。市はこれまでの実績を基盤に、ノウハウの提供や市民と企業協働型のサービスのマッチングといった新しい事業の方向性を模索すべきでしょう。</u></p>	48	【修正】	ご指摘の内容を踏まえ、修正を行いました。

番号	委員名	第3回資料2 ページ	意見等	第4回資料2 ページ	分類	回答
53	鈴木副会長	45	【3 市が取り組むこと】の中で、補助金のあり方の検討・見直しを行う必要性について書かれています。保育・幼児教育施設でコロナ対策にかかった費用の補助や、保育者が、B型肝炎ワクチン、インフルエンザワクチンなど、必要なワクチン接種をする際の費用の補助なども検討すると良いと思います。	48	【参考】	新型コロナウイルス感染症対策に係る費用の補助は行っております。保育者のワクチン接種に関する費用の補助については、今後の事業検討の参考にさせていただきます。
54	小林委員	45	【3 市が取り組むこと】ここでいう市は、市（行政）と公立保育園合わせてだと思われませんが、第5章で今後の公立保育園の役割とあるので、行政と公立保育園両方を踏まえて示したらどうかと思います。また、第4章では、「今後はより一層質に重点を」、冒頭にありますが、2、3とも、少し一般的な内容にとどまっていて、P47の方向性を照らし合わせてももう少し具体化して表現してもよいように感じました。	48	【修正】	市が取り組むことについて、具体的な表現を追記しました。
55	金井委員	45	特色ある教育・保育やブランド力向上の前に、保育所保育指針に沿った保育内容が実施されているかを問う必要はないでしょうか？インパクトのある保育よりも、安定したていねいな保育が最終的に保護者の安心と信頼を得ることに繋がると考えます。	48	【説明】	保育所保育指針に沿った保育を充実させ、その上での特色ある教育・保育と考えております。
56	岸委員	45	事業者の取り組みに、自然に触れ合える機会の確保がありますが、特に公園の活用もしくは公園のような公共の場を提供するのは市側の取り組みとして必要と考えます。特に、待機児童にあわせて施設を確保した場合、その周辺にこうした場があるとは限らないため、計画的に市としても公共の場を提供する必要があるのではないのでしょうか。	48	【参考】	公共の場の提供については、今後の事業検討の参考にさせていただきます。
57	岸委員	45	上記と似ていますが、公園を活用する場合に、どうしても距離があり、また交通量の多い道路を利用せざるを得ない場合があります。昨今移動中の子どもに車が突っ込む痛ましい事故があり、自然と触れ合える場所までの導線を市として拡充するような取り組みをお願いしたいです。	48	【参考】	2019年に保育園等の散歩ルート of 安全確保については、保育所・警察・市の3者で情報共有、連携して点検に取り組みました。今後の事業検討の参考にさせていただきます。
58	岸委員	45	市側の取り組みとして、機会や場の提供だけでなく、市が町田市以外の取り組みを研究・分析し、取り込むようなリーダーシップの発揮や、「町田市ならでは」を定義し教育していくような取り組みをお願いしたいです。	48	【参考】	他市の取り組みについて研究することを追記しました。「町田市ならでは」の取り組みについては、今後研究してまいります。

番号	委員名	第3回資料2 ページ	意見等	第4回資料2 ページ	分類	回答
59	岸委員	45	事故防止に関して、IT活用が進んでいないと感じます。 様々なサービスがありますが、事業者が主体的に取り組むのはリテラシーが高くないことが多く困難です。実際良い事例でニュースになるのはほんの一部の自治体で、その自治体の長が積極的に活用しているケースです。このため、市が中心となり安心安全を人手だけでなく、IT・デジタルサービスを活用するような取り組みを盛り込んで欲しいです。	48	【参考】	事故防止に関するITの活用については、今後の事業検討の参考にさせていただきます。
60	吉永会長	46	【①各施設の教育・保育の質の向上について】の【環境】の1・2行目は、以下のようにすると良いと思います。 保育環境の視点からは、 <b>自然豊かな</b> 園庭を活用した教育を実施する等、 <b>自然豊かな自然環境</b> が大切な要素と捉えている施設もありました。	49	【修正】	ご指摘の通り修正しました。
61	吉永会長	47	以下のようにすると良いと思います。 〔8行目〕・・・近隣住民との交流等) <u>と自然の資源</u> を活用した・・・ 〔19行目〕・・・小学校 <u>や放課後子ども教室事業(学童保育、まちとも、子どもセンター、子どもクラブ等)</u> との連携等は、・・・	50	【修正】	ご指摘の内容を踏まえ、修正を行いました。
62	矢口委員	47	保育の質を上げるに際して、「保育ソーシャルネットワーク」のような仕組みを作り、家庭と施設のつなぎ役をアウトリーチで行えることが望ましいです。特に虐待防止などの観点からも、保護者の側からのアプローチだけでなく、各種連携を行えるような町田ならではの取り組みを構築していただきたく思います。(子ども家庭庁もできるので)	50	【参考】	保育の質の向上のためのネットワーク作りについては、今後の事業検討の参考にさせていただきます。なお、虐待防止については、町田市子育て支援ネットワーク連絡会で連携して支援を行っています。

第5章 今後の公立保育園の役割

番号	委員名	第3回資料2 ページ	意見等	第4回資料2 ページ	分類	回答
63	吉永会長	48	<p>8行目以降は、以下のようにすると良いと思います。</p> <p><u>今回の検討の中で、地域ごとの状況の特徴が鮮明化しました。エリアごとの問題にも丁寧に対応する必要もあります。5地域に1つずつある公立保育園は地域のネットワークかを推進し、課題解決のための協働を推進する役割が求められています。</u></p> <p>それらを踏まえ、今後の町田市の公立保育園の役割を改めて整理する<u>必要があります</u>しました。</p>	51	【修正】	ご指摘のとおり修正しました。
64	小林委員	48	<p>【1 公立保育園に対する基本的な考え方の3行目】 「民間では受入れが困難な児童」とありますが、民間では困難と決めつけた、また児童を受入れ困難と決めつけた差別的表現に感じます。意味合いとして「民間での受入れが困難となった児童」ぐらいが適切ではないでしょうか。</p>	51	【修正】	ご指摘のとおり修正しました。
65	岸委員	48	<p>市内5地域に1園ずつの根拠はどこにあるのでしょうか。 地域ごとに方向性を変える必要があるというこれまでの論調とことなるため、見直しが必要ではないでしょうか。 例えば、今回課題としてあがっていたグランベリーパーク周辺には南地域に+1園するなど考えられそうです。</p>	51	【説明】	町田市が各地域における子どもや家庭の状況を把握することや、市全体の保育の質の向上を図るためにも、公立保育園が地域の教育・保育施設のまとめ役を果たす必要があると考えております。また、引き続き民間では受け入れが困難となった児童への保育や、災害時等に保育を提供するため、市内5地域に1園ずつ公立保育園を運営していくことは必要と考えます。
66	吉永会長	48	<p>【2 公立保育園の現状】の6行目は、以下のようにすると良いと思います。</p> <p>・・・受け入れ等の<u>多様な保育サービスのセーフティネットワークとしての役割</u>を担っています。</p>	52	【修正】	ご指摘の内容を踏まえ、修正を行いました。
67	小林委員	48	<p>【2 公立保育園の現状の2段落目】「医療的ケア児をはじめ、・・・セーフティネットワークとしての役割」の表現は実態にそくしてはいないと思われまます。町田市は医療的ケア児を公立保育園でしか受入れ入れていません。どうしても民間で受け入れて入れる園がなく、セーフティネットワークとして公立保育園で受け入れているわけではないので、文中に、「医療的ケア児をはじめ、」とあるのは削除していただいた方がよいと思います。</p>	52	【修正】	ご指摘の内容を踏まえ、修正を行いました。

番号	委員名	第3回資料2 ページ	意見等	第4回資料2 ページ	分類	回答
68	駒津委員	48	<p>会議の場でも意見が出ていましたが、現状と今後の役割の違いがどうなのか非常に分かりにくいです。現状がふんわりとしか書かれていないことが原因だと思います。</p> <p>長々した説明は不要ですが、現状として、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域子育てセンター等との連携</li> <li>・セーフティネットとしての役割</li> <li>・応急保育、緊急保育の実施</li> </ul> <p>があることについて、具体的に現状では何を実施しているのか、一言ずつで良いのでそれぞれ説明があると良いと思います。</p> <p>その上で、今後の役割についてもさらに進んで、「今と比べて何をしていくのか」（例えば、「現状維持」なのか「具体的に人数（件数）を増やしていく」のか等）明記した方が良いでしょう。</p> <p>基本的な考え方の「市内5地域に1園ずつ」という点も、「現在あり、今後もこれを維持していくことが必要」ということを明記した方が良いでしょう。</p>	52	【修正】	ご指摘の内容を踏まえ、修正を行いました。
69	岸委員	49	<p>「まとめ役」はどのようなものでしょうか。また「まとめ役」を担うとなぜ質の向上につながるのか読み取れず、検討・もしくはなんらか理由が欲しいです。</p>	52	【修正】	まとめ役について補足を記載しました。
70	岸委員	49	<p>「まとめ役」や「つなぎ役」を果たすために、どのような取り組みを行うのか。きちんと機能させるための取り組みも含めて欲しいです。</p>	52	【説明】	具体的な取り組みについては、今後、提言を基に検討してまいります。
71	金井委員	49	<p>「保育所保育指針」の基本原則に沿った保育を行うだけでなく記されていますが、保育所保育指針に沿った保育を充実することで、環境を通した充実した保育が実践されるのではないかと考えます。</p>	52	【修正】	「「保育所保育指針」の基本原則に沿った保育の充実とともに」と修正しました。
72	吉永会長	49	<p>【（2）特色ある教育・保育の実践】の最後に、「たとえば、企業と連携したスポーツやICTの教育も想定されます。」を追加すると良いと思います。</p>	52・53	【修正】	ご指摘の内容を踏まえ、修正を行いました。

番号	委員名	第3回資料2 ページ	意見等	第4回資料2 ページ	分類	回答
73	酒井委員	48～50	<p>子どもは主治医からの勧めもあり、すみれ教室（現：子ども発達センター）の親子療育後の3年間は市立保育園でお世話になりました。今思えば、短時間で様々なカリキュラムをこなす教育的要素が強い幼稚園より、日々の生活の場である保育園の方が発達に遅れのある子にとっては子どものペースで過ごせてよかったと思います。民間の保育園でも障がい児保育について理解してくださっていると思いますが、公立保育園だとすみれ教室で勤務経験のある職員の方もいたので親としては子育て中の相談もしやすく、心強かったです。</p> <p>近年は知的な遅れを供わない発達障がいと診断される子どもも増えており、医療的ケアだけでなく個別対応・配慮が必要な子の保育についての研修等が必須かと思えます。</p> <p>また（4）の様に災害や感染症等で保育士を派遣するなど、民間の保育施設へ支援も必要な役割なので、市の保育士についても一人の負担が大きくならないよう、それなりの人数をきちんと確保して欲しいと思います。</p>	53	【参考】	<p>保育人材の育成のため、研修等を引き続き支援してまいります。人材の確保については、今後の事業検討の参考にさせていただきます。</p>
74	吉永会長	49	<p>【（3）保育サービスのセーフティネット】は、以下のようにすると良いと思います。</p> <p>〔見出し〕（3）<u>多様な保育サービスのセーフティネット確保と地域の拠点化</u></p> <p>〔8行目以降〕<u>引き続き、公立保育園が保育サービスのセーフティネットとしての役割を果たしていくことが必要と考えます。こうした多様な保育サービスの提供確保に加え、(1)で述べたような、地域ごとに特徴的な課題を見据えて、ネットワークによって、問題解決に取り組めるよう、地域の拠点として機能することが求められています。</u></p>	53	【修正】	<p>ご指摘の内容を踏まえ、見出しは、「（3）保育を必要とするすべての子どもへの支援体制の構築」に修正を行いました。8行目以降については、「このような様々な子どもや子育て家庭への支援について、関係機関と連携・協働し、包括的に地域で支援できる体制を構築することが求められています。」と修正しました。</p>
75	小林委員	49	<p>【（3）保育サービスのセーフティネットの冒頭】</p> <p>「民間の教育・保育施設では受入れが難し・・・」は上記と同様、決めつけた表現になるかと思われますので表現の検討をお願いします。</p> <p>医療的ケア児については、公立が中心となって保育を実践し、民間の施設でも集団保育の実践が可能となるよう、受入れにあたっての環境整備や実際の保育方法の研修を提供するなどして、子どもと家族が身近な地域の保育園でサービスが受けられるようにはたらきかけていく役割を担っていく必要があるのではないかと考えます。</p>	53	【参考】	<p>「保育のセーフティネット」という表現を見直し、「保育を必要とするすべての子どもへの支援体制の構築」といたしました。後段の民間保育所での医療的ケア児の受け入れについては、今後の参考にさせていただきます。</p>

番号	委員名	第3回資料2 ページ	意見等	第4回資料2 ページ	分類	回答
76	金井委員	49	保育サービスのセーフティネットとは具体的に記述していただきたいです。	53	【修正】	「保育のセーフティネット」という表現を見直し、「保育サービスを必要とするすべての子どもへの支援体制の確立」といたしました。
77	金井委員	49	医療的ケア児のみ具体的に書かれており、個別対応を要する子どもと簡易的にまとめられてよいでしょうか。	53	【修正】	ご指摘のとおり修正しました。
78	吉永会長	50	【(4) 震災や風水害時等の緊急時における保育の提供】の5・6行目は、以下のようになります。 このような緊急時には、公立保育園が地域の中心となつて、内の拠点としての機能を十分に発揮し、緊急避難から復興に向けて、地域での保育子どもや子育て家庭を支えていく必要があると考えます。	53	【修正】	「緊急時には、公立保育園が地域で子どもや子育て家庭を支えていく拠点としての機能を十分に発揮していく必要があります。」と修正しました。
79	小林委員	全体	今後の公立保育園の役割は大変重要な事項だと思われまます。本来は、別途本会議で協議していくのがふさわしい案件に感じております。	全体	【説明】	公立保育園の役割に関する具体的な取り組みについては、今後、子ども・子育て会議と連携して進めてまいります。

## 第6章 提言

番号	委員名	第3回資料2 ページ	意見等	第4回資料2 ページ	分類	回答
80	吉永会長	51	提言1は、以下のようになります。 〔枠内の3行目〕策定する <u>ことが望ましい</u> 。 〔最後から2行目〕・・・区域（エリア） <u>を設けた上で に着目した課題解決を</u> 、検討する	54	【修正】	枠内：提言については、語尾を「望ましい」で統一させていただきます。 2行目：ご指摘のとおり修正しました。
81	矢口委員	51	「企業主導型保育施設の活用」企業主導型には、同じ認可外保育施設にもかかわらず、認証や地域の認可外と同等の利用者負担軽減事業が適用されておりません。これは改めていただく必要があります。	54	【参考】	頂いたご意見については、今後の事業検討の参考とさせていただきます。
82	吉永会長	52	提言2の枠内の2行目「はかられたい」は「はかる」が良いと思います。	55	【説明】	提言については、語尾を「望ましい」で統一させていただきます。

番号	委員名	第3回資料2 ページ	意見等	第4回資料2 ページ	分類	回答
83	吉永会長	53	<p>提言3は、以下のようにすると良いと思います。</p> <p>〔枠内〕 <u>子どもの安心・安全、生き生きとした育ちを実現できるように利用者が教育・保育サービスに満足できるように、利用者のニーズを捉え、教育・保育の質を向上させることが望ましい。</u></p> <p>〔8～11行目〕 <u>教育・保育の質（内容、環境、人材）の向上は、子どもたちの健やかな成長につながると考えられます。そのを実現するため、事業者は教育・保育の内容を充実させ、良好な環境を提供することが求められます。また、人材の資質とスキルを向上させることも必要不可欠です。</u></p> <p>〔12行目〕 文頭の「利用者が教育・保育サービスに満足できるよう、」を削除</p> <p>〔最終行〕 「さらに、子ども・子育て家庭が町田市を選んでくれるように、ワークライフバランスを念頭に置いた、企業との連携・協働も推進していく必要がある。」を追加</p>	56	【修正】	ご指摘の内容を踏まえ、修正を行いました。
84	吉永会長	54	<p>提言4は、以下のようにすると良いと思います。</p> <p>〔枠内〕 子育てを安心して行えるよう、公立保育園は子ども施策の推進や地域における <u>多様な保育サービスを提供するセーフティネットの役割を担い、地域の教育・保育の拠点として、地域の施設の牽引役となることを目指すを果たすことが望ましい。</u></p> <p>〔5・6行目〕・・・受けられることを求めています。</p> <p>〔8行目〕・・・まとめ役を担うとともに・・・</p> <p>〔9～11行目〕例えば、民間の教育・保育施設と連携・協力して <u>特色のある保育の専門的なスキル実践を磨き学び、特色ある教育・保育のモデルケースとしての役割他に普及させる拠点となること</u>が求められます。</p> <p>〔13行目〕・・・受け入れ等の <u>多様な保育サービスの提供のセーフティネットとしての役割</u>を担うとともに、・・・</p>	57	【修正】	ご指摘の内容を踏まえ、修正を行いました。

番号	委員名	第3回資料2 ページ	意見等	第4回資料2 ページ	分類	回答
85	吉永会長	54	提言4の最終段落は、子育て家庭の安心については提言3でも触れているので繰り返しを避けた方がいいと思いますので、以下のようにすると良いと思います。 公立保育園が、 <u>地域の教育・保育の課題解決に向けて、周辺の施設とネットワークを形成しする拠点として機能し、よい実践の普及、地域特性に適した独自のプログラム開発、多様性確保と災害対応の体制整備の確立に貢献していくことが求められています。</u>	57	【修正】	「地域の教育・保育の課題解決に向けて、周辺の施設とネットワークを形成する拠点として機能し、特色ある保育実践の普及に取り組むとともに、保育を必要とするすべての子どもへの支援体制の構築と災害対応の体制整備の確立に貢献していくことが求められています。」と修正しました。
86	金井委員	54	提言4には町田市のモデルケースとしての役割を担うという文言が無いようにです。ていねいな保育モデルとなることを願っております。	57	【説明】	提言4の中には、モデルケースの役割は入っておりますが、本文の中にモデルケースとなることについて記載しております。民間保育所と連携して町田市の教育・保育の質の向上を図っていきたいと考えております。

その他

番号	委員名	第3回資料2 ページ	意見等	第4回資料2 ページ	分類	回答
87	吉永会長	3	保育ニーズということばの注はP5にありますので、以下の言い換えをした方がよいのではないのでしょうか。 多様な教育・保育ニーズ→多様な子ども・子育て家庭のニーズ	5	【変更なし】	保育ニーズの注釈はご指摘のとおり記載しておりますが、多様な教育・保育ニーズについては、注釈をいれておりませんので、現状のままとさせていただきます。
88	吉永会長	3	第3段落冒頭「一方で」は削除しても意味が通じるので、このあとも多用されていることから削除した方が良いと思います。	5	【修正】	ご指摘のとおり修正しました。
89	鶴田委員	35・36	例えばですが、定員割れとなり、縮小傾向の保育施設があった場合ですが、高齢施設の隣接に移動して高齢施設の人員確保の一助となったり、介護保険と保育分野が連携・協働することでお互いのニーズに応えられるようになるのではないかと思います。	37・38	【参考】	保育施設と高齢者施設等との連携・協働による人材の有効活用については、今後の事業検討の参考にさせていただきます。
90	馬場委員	51	全体として、素案に賛成します。提言1にあるように、今後10年先を見据えた計画を策定するのですが、質の高いサービスを提供するには優秀な人材を確保するために安定した雇用環境が必要だと思います。適正規模・適正配置計画の策定を至急お願いします。10行目に「閉所する場合は、雇用している人材に配慮するとともに」とあります。ぜひ、お願いします。	53	【要検討】	適正規模・適正配置計画の策定に加えて、人材の雇用環境の安定に向けて検討を進めてまいります。

番号	委員名	第3回資料2 ページ	意見等	第4回資料2 ページ	分類	回答
91	森山委員	-	丁寧な分析や課題と方向性、ありがとうございます。教育・保育サービスにつきましては、量の確保とともにサービスの質（内容・環境・人材）が選択の際に大きく影響されます。更なる質の向上をはかることによって施設による差が大きくなる可能性もあります。全ての施設で向上していく支援とともに、閉所等を検討する際には各施設のサービスの質や利用者のニーズも考慮して検討、実施するようにお願いします。	-	【参考】	市全体で教育・保育の質の向上に努めてまいります。また、施設の閉所の際には利用者のニーズ等にも配慮して行っていきたいと考えております。
92	福田委員	-	私は保育の現場にいるわけではないので、具体的な意見は申し上げられませんが、1月6日の会議に参加して感じた意見です。地域ごとの保育ニーズは様々で個々に対応することは困難なこともあるかと思いますが、今後、子育て世代に働き方はますます変化すると思われるので、保育施設も多様な利用方法があると町田市に移り住んで来る若い方も増え、町田市の人口増加に繋がると良いと思いました。	-	【参考】	多様な保育施設の設置や様々な保育事業の実施等、支援体制の充実により、子育て家庭が町田市を選択することにつなげたいと考えております。
93	酒井委員	-	今後、大規模マンション等住宅開発が見込まれる地域については、建築時に敷地内に小規模保育所位のスペース・設備を用意するよう進言し、定員割れや規模縮小した保育事業者に運営・職員派遣をしてもらうというようなことはできないでしょうか。企業主導型保育所も保育士に関しては市内の保育事業者と提携してもらうとか。地区によって状況が異なるので教育・保育施設の配置だけ検討するのではなく、まちづくりそのもの（市内に企業を誘致して働く・生活の場を充実させるなど）考えないといけないのかなと改めて思いました。	-	【参考】	マンション内に認可保育所を設置することについては、いくつか課題がありますが、事業者間の職員の派遣も含めて、今後の事業検討を進めてまいります。